

ケーススタディについて

1. 目的・概要

分科会での検討を踏まえ、事業者におけるサプライチェーンの GHG 排出量の算定の実現可能性や課題を調査するためケーススタディを行う。具体的には、実際に各社において、分科会ごとの「サプライチェーン GHG 排出量算定方法（案）」に基づき可能な範囲で算定に必要なデータの収集と GHG 排出量の算定を行っていただき、その上で事務局において各社へのヒアリングを実施し、以下の点について分析を行うこととする。

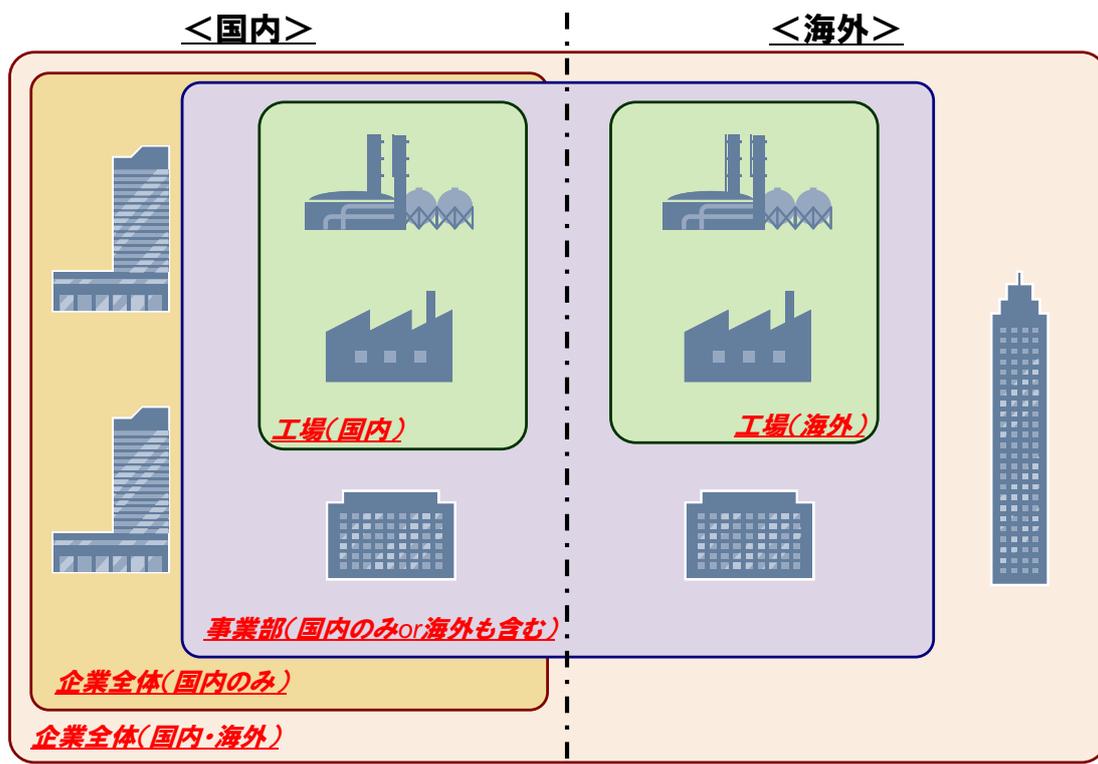
（分析項目）

- ・ 算定方法の考え方で解釈が不明な点がないか
- ・ データ収集にどの程度の手間がかかるか
- ・ どのようなデータを収集することが困難か
- ・ どの程度の排出量、カバー率となるか
- ・ どの程度の算定精度となるか
- ・ 削減努力をどの程度表現することができるか 等

2. 算定対象範囲（案）

分科会委員の業界・企業に御協力をいただく。事業者として捉える範囲は以下のいずれかのケースが考えられるが、今回のケーススタディでは、各社の状況を踏まえて検討する。

- ・ 企業全体（国内・海外）※グループ全体も可
- ・ 企業全体（国内のみ）※グループ全体も可
- ・ 工場・店舗



3. 算定方法の考え方

ケーススタディでは、サプライチェーン全体の GHG 排出量を把握することを主眼とし、算定方法①に基づく算定を行うことを必須とする。その上で、個々の取組における GHG 排出量について精度の高い算定を行うために算定方法②に基づく算定を行う（算定方法の詳細は資料 4 参照）。

（算定方法別の目的）

算定方法①：サプライチェーン全体の GHG 排出量を把握し、削減可能性の高いカテゴリを把握する。

- ・活動量：一次データを優先し、二次データも認める
- ・原単位：産業連関表等の原単位

算定方法②：サプライチェーンにおける個々の取組に着目した GHG 排出量を精度高く把握し、個々の取組による排出量を可視化するとともに、削減量の算定方法の検討に活用する。

- ・活動量：一次データ等、精度の高いデータを使用
- ・原単位：一次データ等、精度の高いデータを使用

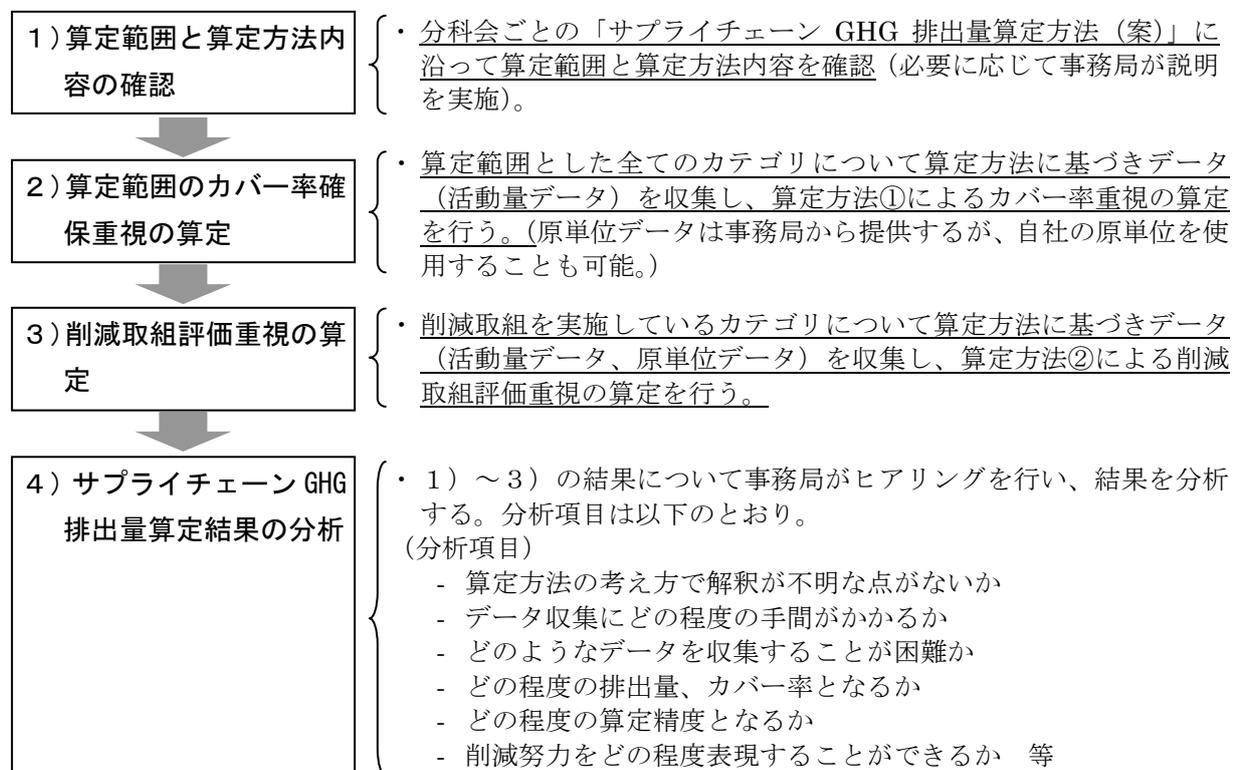
※ 算定方法①、②ともに「活動量」×「原単位」にて GHG 排出量を算定する。

ケーススタディにおいては個々の取組について算定方法②に基づく算定も可能な限り行い、どのような算定が可能かを確認し、次年度の削減効果の評価方法の検討材料とする。

4. ケーススタディの流れ（案）

ケーススタディは以下の流れに沿って行うことを想定している。

事務局にてあらかじめデータ収集・整理フォーマット（次頁参照）を準備し、各社においては、当該フォーマットに基づきデータを収集いただく（データは各社から御提供いただき、データの入力・GHG 排出量の算定は事務局にて実施することも可能）。



※下線はケーススタディにおいて御協力いただくことを想定している内容を示す。

ケーススタディの整理フォーマット（案）

区分	算定対象カテゴリ案	算定方法①		算定方法②		
		具体的な算定方法	算定結果	算定対象の取組み内容	具体的な算定方法	算定結果
上流	1 原材料の製造等	●●の活動量 ×●●の原単位…	●●t-CO2	▲▲の原材料 調達の工夫について…	▲▲の活動量 ×▲▲…	▲▲t-CO2
	2 原材料の輸送					
	3 電気・熱の製造過程での燃料調達					
	4 施設及び設備の建設・製造					
	5 自社の事業活動からの廃棄物処理（自社処理を除く）					
自社	6 事業所としての排出（自社の貨物車も含む）	（廃棄物の原燃料利用）		（廃棄物の原燃料利用）		
	7 事業者連結ベースでの排出	（廃棄物の原燃料利用）		（廃棄物の原燃料利用）		
	8 営業活動・出張					
	9 雇用者の通勤					
下流	10 顧客の移動					
	11 製品の流通（リース資産等を含む）					
	12 製品・リース資産の使用					
	13 製品・リース資産の廃棄					
		合計	■■t-CO2			
その他※	従業員や消費者の家庭での日常生活における排出					

※自社商品の使用時以外の家庭での排出はサプライチェーン排出量の枠外であるが、そこへの働きかけを通じた取組を定量的に把握・評価するため、オプションカテゴリとして対象とすることを想定

5. スケジュール（案）

- ・ 12月～1月上旬：ケーススタディの実施方法の決定【事務局】
- ・ 1月：各社にてケーススタディの実施【分科会委員の業界・企業】
- ・ 2月上旬：各社における排出量算定結果の分析【事務局】
- ・ 2月：各分科会にてケーススタディ結果を踏まえた算定方法の検討